

令和5年3月6日

保護者の皆様へ

富田林市立第二中学校  
校長 加藤 靖

令和4年度 学校教育自己診断の結果について

早春の候、保護者の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校教育へのご支援・ご協力を賜りお礼申し上げます。

さて、先日の学校教育自己診断アンケートの実施にご協力いただきありがとうございました。本校教育活動の充実に関して多くの示唆をいただきました。

つきましては、アンケートの結果をお知らせいたしますので、ご一読いただきますようお願いいたします。

教育目標「子どもたちに生きる力を育み、地域の期待に応える教育を創造する」の下、「学校は学びの場・生きる力を育む場・安全で楽しい場でなければならない」という共通認識を持ち

- ①基本的なマナーやルールの徹底による規律・規範の確立
- ②基礎・基本的学力の定着による学力の向上
- ③道徳教育の充実による豊かな人間性の育成
- ④家庭と連携した取組みによる生活・学習習慣の確立

の4点を重点目標として教育活動の充実に向けてまいりました。

アンケートの結果、生徒アンケート 25項目のうち、22項目で90%以上の肯定的な意見（昨年度23項目）であり、10%以上の否定的な意見は3項目（昨年度2項目）でした。また、全項目のうち8項目で前年度比がプラスとなっていました。保護者アンケートは25項目のうち11項目が90%以上の肯定的な意見（昨年度9項目）であり、20%以上の否定的な意見は5項目（昨年度で4項目）でした。全25項目のうち14項目で肯定的な意見の前年度比がプラスとなっていました。

※肯定的な意見：「よく・やや当てはまる」、否定的な意見：「あまり・全く当てはまらない」

裏面には全学年生徒アンケート・全保護者アンケートを載せています。ご覧ください。

【生徒アンケートより】

《肯定的な意見で90%以上、かつ前年度より増えた意見 2項目》

- ⑩学校は、進路の情報を提供し、進路指導を適切に行っている。（97%、前年度比+4ポイント）
- ⑫生徒は、校内美化を意識し、清掃に取り組んでいる。（98%、前年度比+3ポイント）

《10%以上の否定的な意見 3項目》

- ④授業でわからないことを先生に質問しやすい。（13%、前年度比【否定】+2ポイント）
- ⑧宿題は、適切な内容や量になっている。（13%、前年度比【否定】+7ポイント）
- ⑨いじめなど、学校生活の悩みについて、先生に相談しやすい。（15%、前年度比【否定】+6ポイント）

【保護者アンケートより】

《肯定的な意見で前年度より5ポイント以上増えた意見 2項目》

- ③子どもは、学校の授業が分かりやすいと言っている。（78%、前年度比+6ポイント）
- ②学校は、授業参観や学級懇談など、保護者と交流する機会を十分に設けている。（91%、前年度比+6ポイント）

《30%以上の否定的な意見 2項目》

- ④子どもは、授業でわからないことを教師に質問している。（37%、前年度比【肯定】+2ポイント）
- ⑤子どもは、自分の悩みを学校に相談しやすいと言っている。（38%、前年度比【肯定】+4ポイント）

アンケート項目の①「学校生活は楽しい」について、生徒アンケートでは95%、保護者アンケートも89%と高い数値を示しました。昨年度との比較では、⑩「学校は進路の情報を提供し、進路指導を適切に行っている」という項目が高くなっています。進路については、進路担当を中心に情報を共有し取り組んでいます。

「先生に質問しやすい」「先生に相談しやすい」という点では、肯定的な意見が85%以上ありますが、否定的な意見が10%以上ありました。このことに関して真摯に受け止めて対応したいと思います。また、⑤「先生は、質問について親切に答えてくれる」で肯定的な意見が98%ととても高いことがわかりました。各学期カウンセリング週間を実施していますが、普段からも生徒との関わり方を大切にしていきたいと思います。

今年度は生徒用アンケート、保護者用アンケートともに「清掃活動」に関する項目が高くなっているのがわかりました。生徒は本当にしっかりと掃除をしていると感じます。この「清掃活動」が二中の素晴らしさのひとつだと伝えていきたいと思います。

今後とも本校の教育活動に対するご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。